

原子力機構 核燃料サイクル工学研究所 管理事務棟における 蛍光灯安定器付近からの火花及び発煙の発生について（速報）

下記のとおり、原子力安全協定に基づく事故・故障等に該当する事象が発生したの
で、お知らせいたします。

なお、本事象は、火花及び発煙が確認され、公設消防により火災と判断されたもの
です。

記

1 発災日時（確認時刻）

令和6年6月17日（月） 6時55分頃
県への第一報 7時26分

2 発災場所

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（原子力機構）
核燃料サイクル工学研究所（所在地：東海村）

再処理廃止措置技術開発センター内管理事務棟2階レストルーム【非管理区域】

3 状 況

（1）事象の概要

- ・ 本日（6/17）6時55分頃、核燃料サイクル工学研究所 再処理廃止措置技術開発センター内管理事務棟2階レストルームにおいて蛍光灯の照明スイッチを入れたところ、蛍光灯周辺から火花と発煙を確認した。
- ・ その後、原子力機構は7時07分に公設消防へ通報し、8時06分、公設消防により「火災」とであると判断されるとともに、同時刻に鎮火が確認された。
- ・ 本件火災は、原子炉等規制法に基づく報告事象には該当しないが、原子力事業所敷地内における火災は、原子力安全協定に基づく事故・故障等に該当する。

（2）放射性物質の漏えい： なし

（3）環境への影響： なし

（4）人の汚染・被ばく： なし

【添付資料】

- ・ 核燃料サイクル工学研究所 施設配置図
- ・ 状況写真



核燃料サイクル工学研究所 施設配置図

状況写真

※原子力機構 核燃料サイクル工学研究所 提供

